第１号様式（第３条関係）その１

産業廃棄物収集運搬業実績報告書（令和4年度）

（特別管理産業廃棄物を除く。）

2023　年　4　月　28　日

東 京 都 知 事　殿

【報告者】
住 所　東京都足立区西伊興一丁目６番２８号
氏 名　東武清掃株式会社　代表取締役社長　津島　英世
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)
電話番号　０３（３８９９）２００４

運搬実績	左記①～③のいずれかの実績
① 東京都内(八王子市除く。) ⇒ 東京都内(八王子市除く。) ② 東京都内(八王子市除く。) ⇒ 他道府県又は八王子市 ③ 他道府県又は八王子市 ⇒ 東京都内(八王子市除く。)	(あり)　なし
担当者氏名	新井　裕幸

許可番号	１３ － １０ － ０３３３４０
担当者電話番号	０３（３８９９）２００４

産業廃棄物の収集運搬受託量　※自社運搬(排出者と運搬受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

ｺｰﾄﾞ	種　類	数量【単位：トン(ｔ)/年】	ｺｰﾄﾞ	種　類	数量【単位：トン(ｔ)/年】
0100	燃え殻		1300	紙くず	
0200	汚泥	120.780000	1400	木くず	
0300	廃油		1500	繊維くず	
0400	廃酸		1600	動植物性残さ	
0500	廃アルカリ		1700	動物系固形不要物	
0600	廃プラスチック類	164.580000	1800	動物のふん尿	
0700	ゴムくず		1900	動物の死体	
0800	金属くず	30.982000	2000	産業廃棄物を処分するために処理したもの（例　焼却灰の溶融固形化物等）	
0900	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	3.228000	5000	石綿含有産業廃棄物	
1000	鉱さい		6100	水銀含有ばいじん等	
1100	がれき類（建設廃材のコンクリートを含む。）		6200	水銀使用製品産業廃棄物	
1200	ばいじん			合　計	319.57000

注1：がれき類などに該当するものであっても、石綿を含有する場合は「5000 石綿含有産業廃棄物」に分類してください。（0100～2000のコードに計上しないでください。）
注2：金属くず、廃プラスチック類、汚泥などに該当するものであっても、「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」とマニフェストに記載されている場合は、「6100 水銀含有ばいじん等」、「6200 水銀使用製品産業廃棄物」に分類してください。（0100～2000のコードに計上しないでください。）
注3：「㎥」「kg」は、「t」に換算し記入してください。

第１号様式（第３条関係）その２

令和４年度　産業廃棄物収集運搬業実績報告書（特別管理産業廃棄物を除く。）

事業者名	東武清掃株式会社	１３－ 10 － ０３３３４０

この様式（第１号様式　その２）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	汚泥	⇒「廃棄物の種類」は第１号様式（その１）の種類のうちから１つを記入してください。
コード	0200	⇒「コード」は第１号様式（その１）の0100から6200までのうちから１つを記入してください。

[A] 収集運搬受託量
(委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B］に記入)
※注1

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
			1	2	0			780000

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記してください。

[B] 自社運搬　※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
					1	7		600000

運搬量合計
[A]+[B]

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
				1	3	8		380000

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

[A]

都道府県 又は 八王子市	発生地別の収集運搬受託量 【単位：トン(ｔ)/年】「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算								少数点以下６桁
	百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	
東京都　(八王子市を除く。)　※注2					1	2	0		780000
八王子市 ※注2									
埼玉県									
千葉県									
神奈川県									
茨城県									
栃木県									
群馬県									
合計					1	2	0		780000

(運搬先別内訳 ※注2)

[A]

| 運搬先の都道府県 又は 八王子市 | 中間処理業者へ運搬したもの 具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など) (生物) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 少数点以下６桁 | 中間処理業者へ運搬したもの (固化) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 少数点以下６桁 | 中間処理業者へ運搬したもの (凝集・沈砂・脱水) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 少数点以下６桁 | 最終処分業者へ運搬したもの 運搬先に○を記入 (埋　立　・　海洋投入) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 少数点以下６桁 | 積替保管施設へ運搬したもの | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 少数点以下６桁 | 再生・売却 ※注3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 少数点以下６桁 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---

第１号様式（第３条関係）その２

令和４年度　産業廃棄物収集運搬業実績報告書（特別管理産業廃棄物を除く。）

事業者名	東武清掃株式会社	１３－　１０　－　０３３３４０

この様式（第１号様式　その２）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	⇒「廃棄物の種類」は第１号様式（その１）の種類のうちから１つを記入してください。
コード	0600	⇒「コード」は第１号様式（その１）の0100から6200までのうちから１つを記入してください。

[A] 収集運搬受託量
(委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B]に記入)
※注1

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
			1	6	4			580000

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記してください。

[B] 自社運搬　※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁

運搬量合計
[A]+[B]

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
			1	6	4			580000

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

都道府県　又は　八王子市	発生地別の収集運搬受託量【単位：トン(ｔ)/年】「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算 百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
東京都　(八王子市を除く。)　※注2					1	4	3		640000
八王子市 ※注2									
埼玉県									
千葉県					2	0			940000
神奈川県									
茨城県									
栃木県									
群馬県									
合計					1	6	4		580000

[A]

(運搬先別内訳 ※注2)

運搬先の都道府県　又は　八王子市	中間処理業者へ運搬したもの　具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など)　(　破　砕　)　(　　)　(　　)　【単位：トン(ｔ)/年】「㎥」「kg」は、「ｔ」に換算し数字を記入してください。 百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁	中間処理業者へ運搬したもの　具体的な処分方法を記入　百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁	中間処理業者へ運搬したもの　具体的な処分方法を記入　百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁	最終処分業者へ運搬したもの　運搬先に○を記入　(　埋　立　・　海洋投入　)　百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁	積替保管施設へ運搬したもの　百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁	再生・売却 ※注3　百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
東京都　(八王子市を除く。)　※注2						7	2		500000																																													
八王子市 ※注2																																																						
埼玉県																																																						
千葉県																																																						
神奈川県						9	2		080000																																													
茨城県																																																						
栃木県																																																						
群馬県																																																						
合計						1	6	4	580000																																													

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。 なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】　東京都へ申請している車両について

車両の総台数	20　台	車両の最大積載量の総和	49.75　ｔ

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「ｔ」で計算されているか確認してください。

【記載例】　２ｔトラック５台、５ｔトラック２台、塵芥車（２ｔ用）２台の場合

車両の総台数	９　台	車両の最大積載量の総和	２４　ｔ

第１号様式（第３条関係）その２

令和４年度　産業廃棄物収集運搬業実績報告書（特別管理産業廃棄物を除く。）

事業者名	東武清掃株式会社	１３－ １０ － ０３３３４０

この様式（第１号様式　その２）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	金属くず	⇒「廃棄物の種類」は第１号様式（その１）の種類のうちから１つを記入してください。
コード	0800	⇒「コード」は第１号様式（その１）の0100から6200までのうちから１つを記入してください。

[A] 収集運搬受託量
(委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B］に記入)
※注1

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
				3	0		.	982000

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記してください。

[B] 自社運搬　※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
							.	

運搬量合計
[A]+[B]

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
				3	0		.	982000

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

都道府県 又は 八王子市	発生地別の収集運搬受託量 【単位：トン(ｔ)/年】「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算								
	百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
東京都　(八王子市を除く。)　※注2						3	0	.	982000
八王子市 ※注2								.	
埼玉県								.	
千葉県								.	
神奈川県								.	
茨城県								.	
栃木県								.	
群馬県								.	
								.	
								.	
								.	
								.	
								.	
合計						3	0	.	982000

(運搬先別内訳 ※注2)

運搬先の都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したもの 具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など)			最終処分業者へ運搬したもの 運搬先に〇を記入	積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
	(　圧　縮　)	(　　)	(　　)	(　埋　立　・　海洋投入　)		
	【単位：トン(ｔ)/年】「㎥」「ｋｇ」は、「ｔ」に換算し数字を記入してください。 百万 十万 万 千 百 十 一 小数点 少数点以下６桁					
東京都　(八王子市を除く。)　※注2	3 0 982000					
八王子市 ※注2						
埼玉県						
千葉県						
神奈川県						
茨城県						
栃木県						
群馬県						
合計	3 0 982000					

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。 なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】　東京都へ申請している車両について

車両の総台数	20 台	車両の最大積載量の総和	49.75 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「ｔ」で計算されているか確認してください。

【記載例】　２ｔトラック５台、５ｔトラック２台、塵芥車（２ｔ用）２台の場合

車両の総台数	９ 台	車両の最大積載量の総和	２４ t

第１号様式（第３条関係）その２

令和４年度　産業廃棄物収集運搬業実績報告書（特別管理産業廃棄物を除く。）

事業者名	東武清掃株式会社	１３－ １０ － ０３３３４０

この様式（第１号様式　その２）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	⇒「廃棄物の種類」は第１号様式（その１）の種類のうちから１つを記入してください。
コード	0900	⇒「コード」は第１号様式（その１）の0100から6200までのうちから１つを記入してください。

[A] 収集運搬受託量
(委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B］に記入)
※注1

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
						3	.	228000

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記してください。

[B] 自社運搬　※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
							.	

運搬量合計
[A]+[B]

【単位：トン(ｔ)/年】
「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算

百万	十万	万	千	百	十	一	小数点	少数点以下６桁
						3	.	228000

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

都道府県 又は 八王子市	発生地別の収集運搬受託量【単位：トン(ｔ)/年】「㎥」「ｋｇ」は「ｔ」に換算 百万 十万 万 千 百 十 一 小数点 少数点以下６桁
東京都　(八王子市を除く。)　※注2	3 . 228000
八王子市 ※注2	.
埼玉県	.
千葉県	.
神奈川県	.
茨城県	.
栃木県	.
群馬県	.
	.
	.
	.
	.
合計	3 . 228000

(運搬先別内訳 ※注2)

運搬先の都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したもの 具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など) (　破　砕　) (　　) (　　) 【単位：トン(ｔ)/年】「㎥」「kg」は、「ｔ」に換算し数字を記入してください。 百万 十万 万 千 百 十 一 小数点 少数点以下６桁			最終処分業者へ運搬したもの 運搬先に○を記入 (　埋　立　・　海洋投入　) 百万 十万 万 千 百 十 一 小数点 少数点以下６桁	積替保管施設へ運搬したもの 百万 十万 万 千 百 十 一 小数点 少数点以下６桁	再生・売却 ※注3 百万 十万 万 千 百 十 一 小数点 少数点以下６桁
東京都　(八王子市を除く。)　※注2	3 . 228000					
八王子市 ※注2	.	.	.	.	.	.
埼玉県	.	.	.	.	.	.
千葉県	.	.	.	.	.	.
神奈川県	.	.	.	.	.	.
茨城県	.	.	.	.	.	.
栃木県	.	.	.	.	.	.
群馬県	.	.	.	.	.	.
	.	.	.	.	.	.
	.	.	.	.	.	.
	.	.	.	.	.	.
	.	.	.	.	.	.
合計	3 . 228000	.	.	.	.	.

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。 なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】　東京都へ申請している車両について

車両の総台数	20 台	車両の最大積載量の総和	49.75 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「ｔ」で計算されているか確認してください。

【記載例】　２ｔトラック５台、５ｔトラック２台、塵芥車（２ｔ用）２台の場合

車両の総台数	９ 台	車両の最大積載量の総和	２４ t